

キラにこ・東っ子通信

NO. 3 令和7年 2月吉日

中之口東小学校
CS事務局

～中学校区 学校運営協議会(小中合同)を開催しました～

中学校・西小・東小合同の学校運営協議会が、12月13日に開催されました。

「総合的な学習の時間を中心とした地域や人のつながり」というテーマで、3校の取組についてグループワークを行い、これからの中之口地域と学校の在り方について考えました。各グループの話し合いの内容を抜粋してお知らせします。

《テーマ》 総合的な学習の時間を中心とした地域や人のつながり

【 取組の良い点 】

- ・地域の特色を生かした取組になっているので、地域愛を育てることができる。
- ・子どもたちが安全に登校したり活動したりできている。
- ・小学校での活動が、中学校では地域のための活動へと発展している。
- ・地域の人が講師になって仕事の講話や職場体験ができている。
- ・子どもたちとボランティアとの交流が生まれ、ボランティア同士のつながりも深まっている。



【 取組の課題 】

- ・ボランティアの減少と高齢化。保護者や新規のボランティアが少ない。
- ・気軽にボランティアに参加できるような広報の工夫を。
- ・ネットワークづくりを拡大する。
- ・地域の人と一緒に考えたり教え合ったりする活動があるとよい。
- ・子どもたちとの接し方がだんだん難しくなっている。
- ・地域と学校・PTAと交流し、話し合える場を設定できないか。



【 学校運営協議会（CS）として協力できること 】

- ・時間が合えばボランティアに参加できる。
- ・地域の人材探しに協力できる。
- ・3校で声を掛け合って、広く活動していく。
- ・学校行事に積極的に参加し、子どもの成長を見守る。
- ・地域と協力体制の話し合いをする場を設ける。
- ・世代間の交流と子どもたちの笑顔のためにできることを考える。



～第4回 東小学校学校運営協議会が開催されました～

2月19日に東小学校の学校運営協議会が行われました。学校評価、次年度の教育方針について質疑・応答を行い、次年度の教育方針を承認していただきました。

運営委員の皆様、1年間、忌憚ないご意見をいただき、大変ありがとうございました。



○ 東小後期並びに年間学校評価について

- ・「個別最適な学習スタイルを取り入れた授業づくり」で成果があった。次年度も充実させていく。
- ・「金次郎タイム」の活用の仕方を家庭学習とつなげる工夫を。家庭の理解と協力が必要。
- ・「あいさつの励行」では友達とのあいさつはよいので、地域でもあいさつができるようにする。
- ・「メディアの利用」では、外部講師の指導を取り入れながら充実させてきたが、家庭との連携を更に深める必要がある。



○ 次年度の東小学校教育ビジョン

【教育目標】 進んで学ぶ子 なかよくする子 たくましい子

やってみる

- ★ねばり強くチャレンジ！
- ★学びの世界を広げよう！

助け合う

- ★力を合わせて一緒に活動！
- ★思いやりあふれる学校に！

伝え合う

- ★笑顔で気持ちのよいあいさつ！
- ★自分の思いをのびのび表現！

家庭とともに P T Aを中心に広がる
温かいつながり

地域とともに 地域教育コーディネーター
とともに広げる学びの輪

学校運営協議会

☆ 次年度の校時表について

- ・低学年は標準時数を大きく上回っているため、1年生は月曜日を4時間、2年生は火曜日を5時間に変更。
- ・金次郎タイムは、月曜日から金曜日まで10分間を全学年で実施する。

★ 文化祭でのバザーのあり方について



学校では、平日開催の作品展・学習参観と考えています。そこで、バザーのあり方についてご意見をいただきたいです。

平日開催の作品展であれば、文化祭というお祭りではないので、バザーをする目的がないと思います。



保護者アンケート結果から、役員の負担と売上げ金額を含めた効果が見合っていないという意見は分かりますね。

子どもたちはどう思っているのか聞いてみたいです。バザーが楽しみというなら継続できそうですが。



★ セーフティスタッフについて



セーフティスタッフさんの交代で、次の方を探すのが難しくなっています。

毎日のことなので、一人の方をお願いするのは負担が大きいですね。



P T Aでも話題にします。みんなで考えていく時期になっていますね。

自治会や子供会で話を出し、輪番にするなど考えていくのはどうでしょうか。